

所属 文学部 文化総合学科		職名 教授		氏名 中 田 貢	
学位 法学士(立命館大学)		特記すべき資格		大学院における研究指導担当資格 無	
I 教育活動					
主な担当科目 <学 部> 社会科系教育法(地歴), 社会科系教育法(公民), 生徒指導, 教育相談, 教育実習(学外実習)					
教育実践上の主な業績		年月日		概 要	
1. 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 1) 学生に実践的能力を身に付けさせるための指導方法の工夫		2017年4月～現在		生徒指導・教育相談における演習及び発表学習, 社会科系教育法, 地歴科・公民科教育法におけるマイクロティーチングを活用した模擬授業を実施している。	
2. 作成した教科書, 教材					
3. 教育方法・教育実践に関する発表, 講演等 1) 教職課程履修学生による中学校, 高等学校訪問の実施		2017年度～現在		「学習指導と生徒指導」をテーマに, 教職課程履修学生による学校訪問を, 中学校1校, 高等学校2校で実施している。生徒指導の機能を生かした学習指導の実際を見ることができ, 学生からの評価も高い。	
4. その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
研究分野: 高等学校教育			研究キーワード: 教育課程, 学習指導, 生徒指導		
研究課題: ①新学習指導要領における高校地理歴史科教育の在り方 ②教員集団の力を引き出す生徒指導体制の在り方					
研究内容: ① 新学習指導要領により, 新たに共通必履修科目となった「歴史総合」と「地理総合」を中心に, 今後の地理歴史科教育の在り方を明らかにするとともに, 学校における指導体制の確立や, 「地理総合」の内容構成・指導方法についての考察を進め, 提言を行った。 ② 教員各々の資質・能力に個人差のある実情を踏まえた上で, 共通理解に基づいた取組を通して教員集団の力を引き出す生徒指導の在り方について提言を行った。					
科学研究費及びその他外部資金の獲得状況:					
著書・論文等の名称		単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	担当頁及び編者・共著者名
(著 書)					
(学術論文)					
1. 教員集団の力を引き出す生徒指導体制の在り方		単	2016年1月	北海道師範塾「教師の道」・研究紀要『北の教師道』第4号	6頁
2. 学習指導要領の次期改訂に向けた高校地理歴史科教育の在り方～公民科教育との関係も含めて～		単	2016年5月	札幌地理サークル『会誌』第49号	7頁
3. 北海道教育における学力向上に向けた今後の教員研修と養成の在り方		単	2017年3月	北海道師範塾「教師の道」・研究紀要『北の教師道』第5号	6頁
4. 学習指導要領の次期改訂に向けた社会科教育法の改善		単	2017年5月	札幌地理サークル『会誌』第50号	8頁
5. 学習指導要領の次期改訂に向けた公民科教育法の改善		単	2018年3月	北海道師範塾「教師の道」・研究紀要『北の教師道』第6号	6頁
6. 「チームとしての学校」の機能を生かした教育相談体制の在り方		単	2018年3月	藤女子大学QOL研究所紀要 第13巻第1号	7頁

著書・論文等の名称	単著・ 共著の 別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	担当頁及び編者・共著者名
(その他) 1. 学習指導要領の次期改訂に向けた高校地理歴史科教育の在り方 2. だれが教える「地理総合」～やさしく解説, 新学習指導要領～	単  単	2016年6月  2020年1月 (発表予定)	北海道地理学会2016年度 春季学術大会(札幌市)  第57回北海道高等学校教 育研究大会(札幌市)	
<b>III 社会連携・社会貢献</b>				
所属学会				
(社会的機関の役員委嘱等) <全国>  <道内> 2016年1月～現在 2017年4月～現在 (地域的連携・貢献)  (国際的連携・貢献)			北海道師範塾「教師の道」運営委員 北海道・札幌市公立学校教員採用に関する協議会委員	
<b>IV 学内運営活動</b>				
<b>V 学生支援に関する自己研鑽</b>				